

## 第6回鉄道技術展 出展のお知らせ

2019年11月8日  
日本信号株式会社

日本信号は、来る11月27日（水）から29日（金）までの3日間、千葉県・幕張メッセで開催される「第6回 鉄道技術展 Mass-Trans Innovation Japan 2019」に出展いたします。

今回の鉄道技術展では、「セキュリティ」と「センシング」を基盤として、「安全・安心」「O&M ソリューション」「スマートシティ」「海外事例」の4つのカテゴリーごとに、日本信号のソリューションを紹介いたします。

「人と地球環境にやさしい乗り物」として鉄道が注目されるなか、この機会に多くの皆さまにご来場いただき、日本信号の最先端技術によるソリューションに触れていただければ幸いです。

### 1. プレゼンテーション

安全・安心、O&M（オペレーション&メンテナンス）ソリューション、スマートシティ及び海外案件について課題と解決技術を示し、それぞれのソリューションをご紹介します。

### 2. 展示内容（場所：ホール6内 D-07）

#### ➤ 安全・安心

CBTC※1、自動運転、2DLS 式踏切障害物検知装置・特発発報検知支援システム、耐水形転てつ機、X線手荷物自動検査装置

#### ➤ O&M ソリューション

CBM※2、斜面監視ソリューション、地中埋設物探査レーダー、スマートサービス、ツクレール

#### ➤ スマートシティ

視覚障がい者案内支援システム、フロアプロジェクションマッピング、顔認証システム・SX9 券売機、自動床清掃ロボット「CLINABO®」、駅案内ロボット「ekibo®」、ParkPay

#### ➤ 海外事例

SPARCS※3 など

※1 CBTC（Communications Based Train Control の略）は、軌道回路の閉そくによらず無線により地上設備・列車間でデータを通信し、列車を制御及び防護するシステムです。

※2 CBM（Condition Based Maintenance の略）は、予防保全を実現する状態監視のことで、

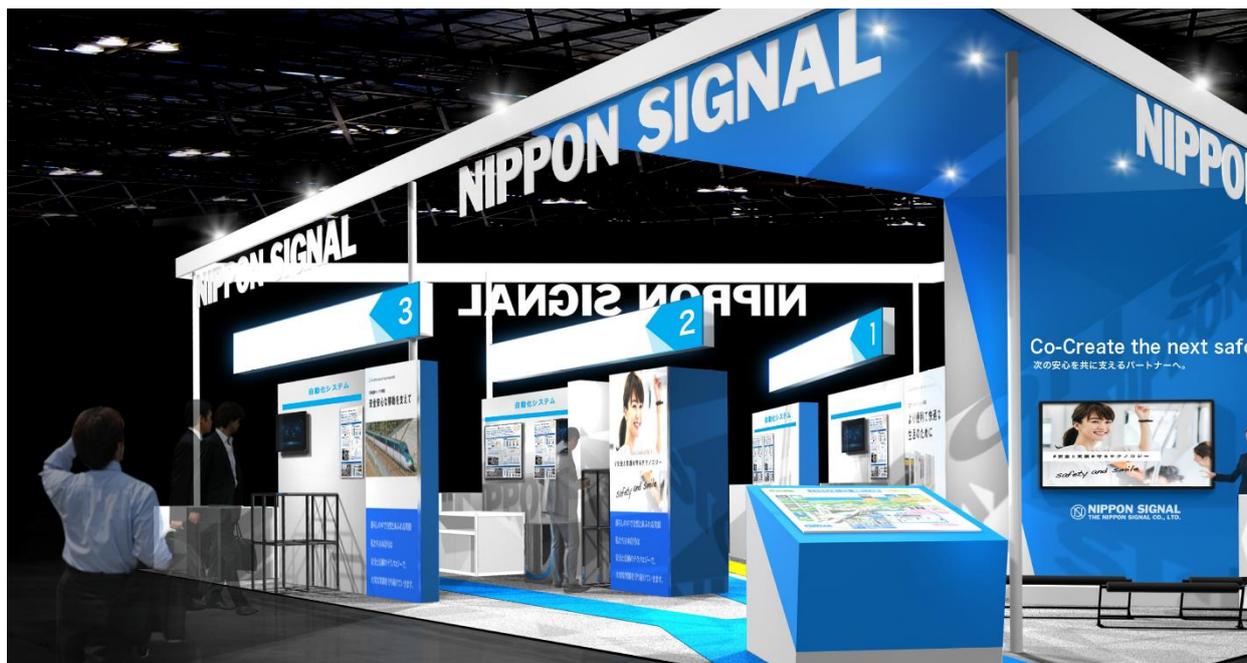
※3 SPARCS（Simple-structure and high-Performance ATC by Radio Communication System の略）は、日本信号が独自に開発した CBTC システムです。

### 3. 製品技術説明会（11月29日（金）13:15～13:45、場所：ホール5内会議室）

●日本信号における新市場戦略 —CBTC と状態監視保全—

CBTC を初めとした日本信号の新市場に対する戦略、取組みをご紹介します。





当社ブースイメージ

### 開催案内

(展示ブース)

開催期間	11月27日(水)～11月29日(金) 10:00～17:00
場所	幕張メッセ (JR京葉線 海浜幕張駅から徒歩5分)
ホール	幕張メッセ ホール5・6・7・8
小間番号	D-07 (ホール6内)
公式サイト	<a href="http://www.mtij.jp/">http://www.mtij.jp/</a>

(製品技術説明会)

開催日時	11月29日(金) 13:15～13:45
場所	幕張メッセ ホール5 会議室
テーマ	日本信号における新市場戦略—CBTC と状態監視保全—

### 問い合わせ先

日本信号株式会社 総務部  
〒100-6513 東京都千代田区丸の内1-5-1 新丸の内ビルディング13階  
Tel 03-3217-7200 Fax 03-3217-7300  
E-Mail [info@signal.co.jp](mailto:info@signal.co.jp)